

【LGBT等の性的少数者の人権尊重】

多様な性の在り方を相互に認め合える、差別や偏見のない共生社会の実現に向け、性的少数者への理解促進や、性的少数者の生活における困難の解消を目指し、社会参加を促進するための取組を進めます。

1 主な課題

- ◆ 性の在り方には「身体の性」以外にも、「性自認」、「性的指向」、「性表現」などの構成要素があり、これらの組合せは多様で、一人一人異なりますが、LGBT等の性的少数者（以下「性的少数者」という。）の方は、周囲の不用意な言動に傷つき、不安を抱いている方も多く、また、行政手続や学校、企業等での生活においても困難に遭遇することがあります。
- ◆ 性の多様性については、近年、社会の関心も高まってきているものの、性的少数者の人権課題に関する社会の理解はまだ十分に進んでいないため、性の多様性や性的少数者に関する正しい知識を普及し、社会参加を促進する必要があります。

2 今後の施策の在り方

多様な性の在り方が尊重され、全ての人が性に関する偏見や差別に苦しめられることなく、自分らしく自由に生きられる社会の実現を目指して、性的少数者への理解促進の取組を強化するとともに、性的少数者の生活における困難や、人権課題の把握に努め、その解消に向けて必要な支援を行います。

（理解促進・支援）

- 啓発リーフレットや講座等を活用した、性の多様性や性的少数者について理解を深めるための市民・企業への啓発活動の推進
- 性的少数者についての教職員の正しい理解促進及び、学校園における性的少数者に対するきめ細かな対応の促進
- 当事者や関係者からの意見聴取などによる性的少数者の困難の状況把握と、その解消に向けた有効な方策の検討・推進
- 性的少数者の人権も含めた社会的課題や困難の緩和に向けた文化芸術による共生社会実現に向けた基盤づくり事業の推進

【用語説明】

・ LGBT等の性的少数者

「LGBT」とは、以下の英単語の頭文字を取った言葉で、性的少数者（セクシュアルマイノリティ）の総称の一つ

L レズビアン (Lesbian)・・・同性を好きになる女性

G ゲイ (Gay)・・・同性を好きになる男性

B バイセクシュアル (Bisexual)・・・同性も異性も好きになる人

T トランスジェンダー (Transgender)・・・割り当てられた性別とは違う性別で生活している人。

性的少数者には、LGBTの方以外にも、男女どちらにも恋愛感情を抱かない人や、自分自身の性を決められない・分からない人など、様々な人がいる。

・ 性的指向

「好き」の性別。恋愛感情や情緒的・性的な関心が、自分の性別から見てどの性別に向かっているかを示すもの。

・ 性自認

「こころ」の性別。自分が認識している性別のこと。

・ SOGI

性的指向 (Sexual Orientation) と性自認 (Gender Identity) の頭文字を取った言葉で、全ての人が持っている属性や特徴の一つ。

▶▶ こんな場合はどうすれば… ◀◀

◆ 性的指向や性自認のことで悩んでおり、相談したい…

⇒ 京都地方法務局において実施している職員及び人権擁護委員による「人権相談」や、「よりそいホットライン」の性的少数者の専門回線で相談をお受けしています。